

西小だより

学校 Web サイト URL <http://nishiurawa-e.saitama-city.ed.jp/>

～ よく学び 笑顔いっぱい 一人ひとりが輝く教育の推進 ～

【学校教育目標】

～夢がわき 心はずむ 西小の子～
・素直で心豊かな子
・進んでくり返し学習する子
・ねばり強くたくましい子



子どもたちの生命(いのち)を守ること

校長 竹谷 浩一

西浦和小学校の子どもたちがいつも安心・安全に暮らせるのは、学校を取り巻く地域全体が見守り活動をしてくださっているおかげです。交通指導員、各ボランティア、自治会、PTA、子ども110番の家、その他関係諸団体等の皆さん等。その数はとても紙面では書ききれないほどです。改めて日頃からのお力添えに感謝申し上げます。

子どもたちの命を脅かすもので思い浮かぶのは、**交通事故、自然災害(水難事故等)、不審者等による犯罪**ですが、これだけではありません。身近なものとして、**「熱中症」、「いじめの問題」、「児童虐待」**も心配です。これらを未然に防ぐためには、地域総ぐるみで子どもたちを見守る活動を継続して行う必要があると考えています。ここでは、本校の取組の一部を紹介します。

はじめに、「熱中症」についてです。本校では、さいたま市教育委員会が定めるガイドラインに則り、教育活動の実施基準や配慮事項を参照に、対応を明確にし、学校全体で統一した対策を適切に講じています。

- 暑さ指数(WBGT)が警戒域を超えた場合には、放送やカラーコーンを置くなど注意喚起を行う。
- 活動時は積極的に休息をとり、適宜、水分を補給するよう指導する。
- 体育等で激しい運動をする場合は、概ね20～30分おき位に休息をとる。
- 保健室、職員室に経口補水液(OS-1)を常備し、積極的に活用する。

つぎに、「いじめの問題」についてです。本校のいじめ防止基本方針は、いじめの問題に対する基本姿勢といじめの防止等への対応(いじめの防止、早期発見、いじめに対する措置)を定め、事実に基づき迅速かつ適切に、組織的に対処します。(基本方針は学校HPで確認できます)

- いじめ(疑い)を見逃ごさない雰囲気づくりに努め、共感的な人間関係を育む教育活動を展開する。
- 学校いじめ対策委員会(兼 学校運営協議会)を設置し、いじめの防止等に関する措置を行う。
- 児童会を中心とした子どもいじめ対策委員会を組織し、いじめの防止等の取組を推進する。
- いじめの問題に係る校内研修等を定期的実施する。(授業改善、児童理解、対応の方法 等)

さいごに、「虐待」についてです。本校は、児童福祉法(抜粋)にある「通告義務」を果たします。児童や第三者からの訴えや児童の観察から気になる様子が見られる場合は、関係者からの丁寧な聞き取り等によって事実を認定し、法の規定に基づき対応するとともに、関係機関と連携します。

- 児童の様子から普段と異なる些細な変化を感じ取り、積極的に声掛け・聞き取り等を行う。
- 児童が自宅に帰ることを拒んだ場合には、学校に留め置き、安全を確保する。
- 地域等からの情報には迅速に対応し、事実が認められた場合には速やかに対処する。
- 関係機関の指示に従い、全面的に協力する。

私たち大人にとって、子どもたちの生命(いのち)を守る行動は、「未来への投資」とも言えます。子どもたち一人ひとりが、将来において、社会や集団の中で自分の才能を発揮し、よい人間関係の中で、幸せな人生を歩んでいくことを誰もが願っているはずです。本校を取り巻く地域の皆様の多くの目が、子どもたちの発する小さな「サイン」に気付き、スピード感をもって適切に対応できる環境であり続けるために、今後とも本校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

校長のつぶやき

5月19日(火)に田島中学校学校運営協議会に参加してきました。本校卒業生の多くが進学する中学校なので、とても楽しみにしていました。中学校側の説明から、生徒一人ひとりの多様性を踏まえた教育を推進していくという熱い思いを聞くことができ、私が言うのも何ですが、とても安心しました。きっと本校の卒業生たちは、互いに切磋琢磨し合いながら中学校生活を存分に楽しんでいることでしょう。そしていつの日か、社会で自分らしく活躍する日が待っていると信じています。